

## 部屋の中心にカ所、 見せ場をつくらう

人は起きている間、常に五感を働かせています。視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚のなかでもっとも使っているのが視覚だそう。そのため人は、自身がいる空間のなかで「視線を止められる場所」がないと落ち着かないといえます。そんな「視線を止められる場所」のことを、インテリアではフォーカルポイントといいます。フォーカル

## 部屋をすっきり、すてきに見せたい！

フォーカルポイント

# “見せ場”のあるインテリア

部屋がすっきりと片付いているのはもちろん、  
コーディネートセンスがよいと家族は心地よく過ごすことができ、  
またお客さまも積極的に迎えます。  
今回はインテリアをすてきに見せるコツをご紹介します。



ポイントが部屋にあると、その場にいる人も落ち着きますし、空間にまとまりが生まれます。一般的な家であればフォーカルポイントは、各部屋に二カ所あるとよいでしょう。場所としては、視線に入りやすいところが効果的。扉を開けて、入口正面や対角線上など、最も視線が行きやすいところを見つけてみましょう。

## 簡単にフォーカルポイントをつくるコツ

フォーカルポイントといっても見せ方やセンスは人それぞれ。例えば絵画や写真など平面的なものを飾る場合は、大人が立って見ることを想定して、床から150cm程度の高さに飾ります。一方、立体的な小物などを飾る場合は、上から見ても楽しめるように、床から120cmくらいの高さの家具の上に飾るとよいでしょう。和室の場合は、床に座ることを想定して床の間が用意されている場合が多いので、そこに季節の花などを生けるとすてきです。

## 飾り棚やニッチですてきにディスプレイ

家を建てる際にニッチ(薄い壁をくぼませて作る飾り棚)を作ったり、あるいは飾り棚を壁に取り付けると、簡単にフォーカルポイントをつくることができます。飾り棚にはこまごまとたくさん物を置くのではなく、シンプルなディスプレイを心掛けましょう。例えば夏は透明の瓶、冬は温かみのある陶器に垂れ下がるタイプのグリーンを生けるだけでも、優しい空間が生まれます。



## 家さがし 秋の新企画 家さがし川柳募集!!

どしどしご応募下さい

## 家・住まいをテーマにしたオリジナル川柳を募集します!

**作品** ※郵便ハガキでご応募ください。以下の事項を全てご記入ください。川柳・郵便番号・住所・名前(フリガナ)・年齢・性別・職業・電話番号・メールアドレス。「家さがし」を知っていたか・現在家を探しているか(その際何を参考にしているか)、他ご意見等がございましたら、お書きください。※応募は一人何点でも可

**審査員** (株)アド・ビューロー岩泉 家さがし川柳委員会係  
**結果発表** 2017年12月号「家さがし」紙面にて発表予定  
※応募作品の発表や広告使用に関する著作権は株式会社アド・ビューロー岩泉に帰属します。 ※ご応募頂いた個人情報は当社にて厳重に管理し、「家さがし」の統計調査以外の目的では使用いたしません。  
**送付先** 〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目岩泉ビル (株)アド・ビューロー岩泉 家さがし川柳委員会係

最優秀賞 (1名) 家さがしへの掲載クオカード1,000円

優秀賞 (3名) 家さがしへの掲載クオカード500円

締切日 2017年10月16日(月) 到着分有効